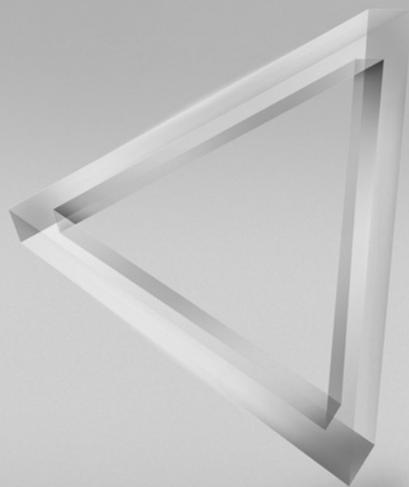


受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ニュートラル・ファンド(愛称 GS US ニュートラル)」は、リーマン・ブラザーズ・インターナショナル(ヨーロッパ)より最終の配当が行われ、本ファンドが主要投資対象とする外国投資信託の受益証券が換金可能となったため、信託約款の規定により2015年7月9日をもって償還いたしました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、受益者の皆様のご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。

償還日(2015年7月9日)		第25期	
償還価額	254.56円	騰落率	234.95%
純資産総額	34百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。



交付償還運用報告書

ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ ニュートラル・ファンド

愛称：GS US ニュートラル

追加型投信／海外／株式

第25期(信託終了日2015年7月9日)

作成対象期間：2015年1月23日～2015年7月9日

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められております。償還運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「償還ファンド運用報告書一覧」より本ファンドの「運用報告書(全体版)」を選択

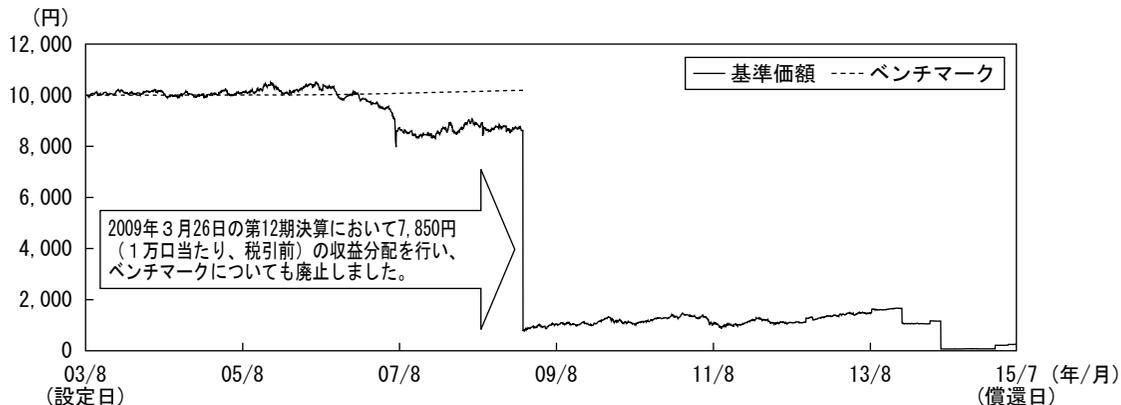
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

お問合せ先: 03-6437-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

設定以来の基準価額等の推移について（2003年8月29日～2015年7月9日）



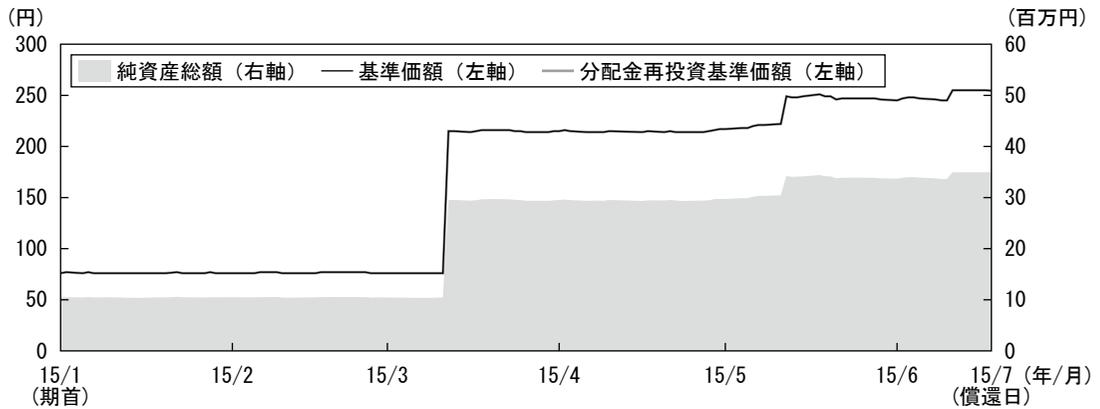
(注1) 設定日から第12期決算日（2009年3月26日）までは、ベンチマークは1ヵ月円LIBORです。

(注2) 本ファンドは、2009年2月20日付けで、運用方針や配分方針等の変更を含む約款変更を行い、約款変更後の運用方針等に照らして、本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、2009年3月27日以降はベンチマークおよび参考指数を設定していません。

(注3) ベンチマークは、設定日（2003年8月29日）の基準価額を起点として指数化しています。

運用経過

■ 基準価額等の推移について（2015年1月23日～2015年7月9日）



第25期首：76円

償還日：254円56銭

（期中にお支払いした分配金：0円）

騰落率：+234.95%（分配金再投資ベース）

- (注1) 本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資することはできないため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の76円から178円56銭上昇し、償還日には254円56銭となりました。

上昇要因

ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ニュートラル・ファンドが上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。また、米ドルが対円で上昇したことなども、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

運用上、特に記載すべき点はございません。

■ 組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資、円換算ベース）

ファンド名	騰落率
アイルランド籍外国投資信託（契約型） ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ニュートラル・ファンド	285.57%

（注）純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■ 1万口当たりの費用明細

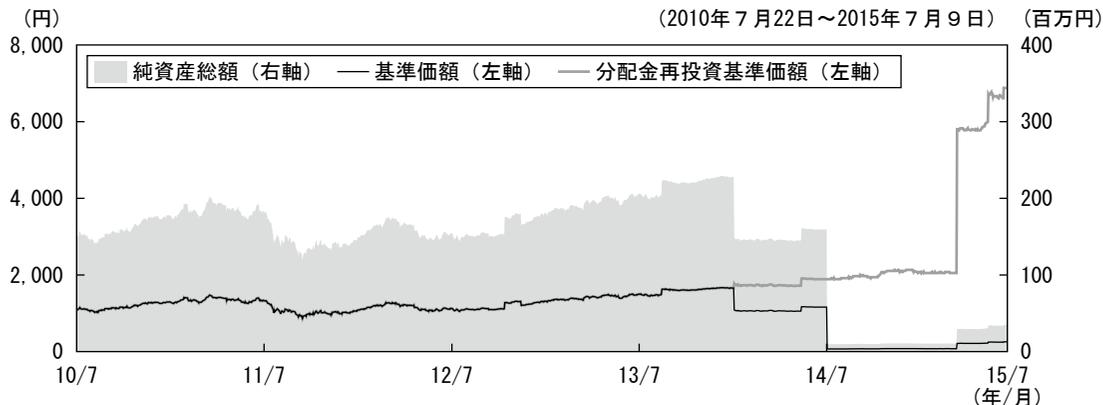
項目	当期		項目の概要
	2015年1月23日～2015年7月9日		
	金額	比率	
信託報酬 （受託会社）	0円 (0)	0.010% (0.010)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用 （保管費用） （その他）	0 (0) (0)	0.034 (0.009) (0.025)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、証拠金利息の調整金額、支払外国税等
合計	0	0.044	
期中の平均基準価額は151円です。			

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。本ファンドは分配金の再投資が行えないため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注2) 分配金再投資基準価額は、2010年7月22日の基準価額を起点として指数化しています。

■ 最近5年間の年間騰落率

	2010/7/22 決算日	2011/7/21 決算日	2012/7/20 決算日	2013/7/22 決算日	2014/7/23 決算日	2015/7/9 償還日
基準価額（分配落）（円）	1,095	1,338	1,128	1,501	70	254.56
期間分配金合計（税引前）（円）	—	0	0	0	1,775	0
分配金再投資基準価額騰落率	—	22.19%	-15.70%	33.07%	25.85%	263.66%
純資産総額（百万円）	150	183	154	206	9	34

■ 投資環境について

<為替市場>

為替市場では、米ドルは、期初から概ねレンジ圏での推移となりましたが、期末にかけて、米雇用関連統計や住宅指標などの経済指標が堅調な結果となり、FRB（米連邦準備制度理事会）による年内利上げ観測が高まったことなどを背景に、対円で上昇しました。

■ 運用状況

<アイルランド籍外国投資信託（契約型） ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ニュートラル・ファンド（以下、「組入れファンド」といいます。）>

本ファンドは、第13計算期間以降米国株式マーケット・ニュートラル戦略運用を終了し、外貨建資産についての為替ヘッジを中止した上で、主として米国株式の買い（ロング）・ポジションによる運用を行っていましたが、資産返還請求にかかる法的手続きの結果、当期中も引き続き、組入れファンドの保有資産は主にリーマン・ブラザーズ・インターナショナル（ヨーロッパ）（以下、「LBIE」といいます。）からの未収金として管理が行われており、米国株式関連の保有資産はございませんでした。

2015年3月16日にLBIEより資産返還請求における「請求額」の配当が行われる旨の通知があり、その情報を反映した結果、組入れファンドの純資産価格は大きく上昇しました。これに基づき算出された本ファンドの基準価額（1万口当たり）は、4月2日現在、215円となり、前日比+139円となりました。また、2015年5月29日にLBIEより資産返還請求における「請求額」の配当にかかる通知により配当比率の上方修正があり、その情報を反映した結果、組入れファンドの純資産価格は上昇しました。これに基づき算出された本ファンドの基準価額（1万口当たり）は、6月2日現在、249円となり、前日比+27円となりました。その後、LBIEより最終の配当が行われ、組入れファンドが換金可能となり、本ファンドは信託を終了させていただき運びとなりました。

<本ファンド>

本ファンドは期を通じて主要投資対象である組入れファンドの組入れを継続しましたが、組入れファンドが換金可能となり、2015年7月9日の繰り上げ償還に向けて、現金化を行いました。

■ ベンチマークとの差異について

本ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

以上のような運用の結果、信託期間終了時における償還価額は、254円56銭となりました。

本ファンドは、信託約款の規定に基づき、2015年7月9日をもちまして繰上償還させていただきになりました。

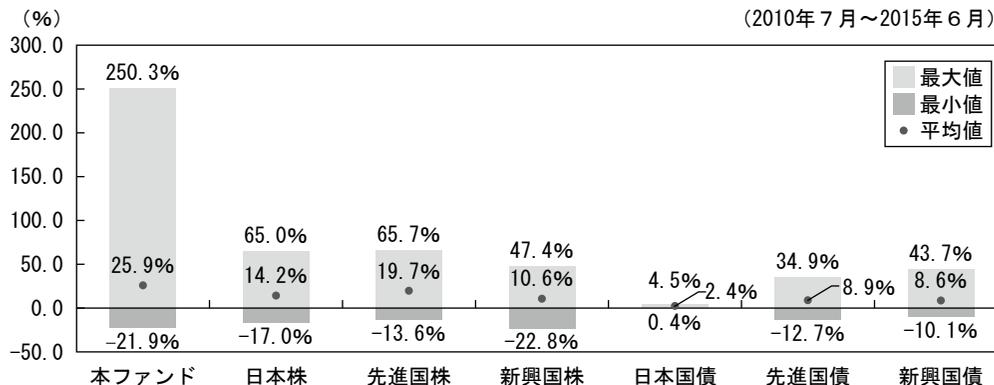
本ファンドを長らく保有頂きました受益者の皆様のご愛顧に感謝いたします。

本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	信託期間は2003年8月29日から2015年7月9日（繰上償還日）までです。
運用方針	<p>本ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。</p> <p>I. 第12計算期間まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇投資信託証券への投資を通じて、主として米国株式に投資し、個別銘柄のロング（買い）・ポジションと、ショート（売り）・ポジションを組み合わせるにより、付加価値の実現を図りつつ、同時に、米国株式市場全体の騰落からの影響を抑えるマーケット・ニュートラル戦略を行います。 ◇外貨建資産については100%為替ヘッジを基本とします。 ◇1ヵ月円LIBORをベンチマークとします。 <p>II. 第13計算期間以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇投資信託証券への投資を通じて、主として米国株式に投資し、個別銘柄のロング（買い）・ポジションによる運用を行います。 ◇外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	
本ファンド	<p>以下の投資信託証券を主要投資対象とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイルランド籍外国投資信託（契約型） <p>ゴールドマン・サックス 米国株式マーケット・ニュートラル・ファンド</p>
投資信託証券	米国株式
運用方法・組入制限	<p>①株式への直接投資は行いません。</p> <p>②投資信託証券以外の外貨建資産への直接投資は行いません。</p>
分配方針	<p>原則として毎計算期末（毎年1月および7月の特定日（約款第8条第1項に定義されます。））に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。</p>

(参考情報)

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2010年7月から2015年6月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースまたは円換算ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

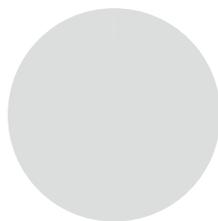
本ファンドのデータ

■ 本ファンドの組入資産の内容 (2015年7月9日現在)

○ 組入れファンド

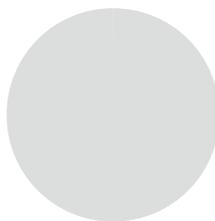
組入れはございません。

○ 資産別配分



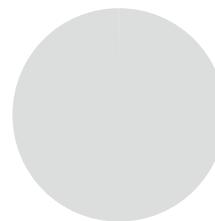
その他現金等
100.0%

○ 国別配分



その他現金等
100.0%

○ 通貨別配分



日本円
100.0%

(注) 上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

■ 純資産等

項目	償還日
	2015年7月9日
純資産総額	34,945,480円
受益権総口数	1,372,768,179口
1万口当たり償還価額	254円56銭

(注) 期首元本額は1,372,768,179円、当作成期間中において、追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

■ 組入上位ファンドの概要

組入れはございません。